

地域おこし協力隊 活動新聞

担当 映像クリエイト推進員 城下 孝
(住民生活課 移住定住応援室)
☎ 35-2115

町民のみなさんこんにちは。今年の夏は気温が高いですね！水分の摂取はどうぞこまめに！今回はアウトドア活動のベテラン女性、ユニークな職歴を経て沼田へやって来た男性、二人の隊員をご紹介します。

東京出身でかつてはブライダルコーディネーターや動物園に勤務をしていた井上さん。

ご結婚を機に苫小牧に移住し、「いぶり自然学校」で8年間勤め、以前から縁のあった幌新の「そらち自然学校」に去年の夏、着任しました。

今は幌新の森づくりを大人や子供、動物たちと進める毎日です。

Q. 沼田に住んでみての感想は？

あんどん祭りでみんなの熱い想いと結束力が！

Q. 仕事で楽しいと思う時は？

参加者の皆さんと自然の中で面白いものを見つけてワクワクする時です

Q. 今年達成したい目標は？

そらち自然学校を町民のみなさんにとって身近なものにすることです。



▲いぶり自然学校に8年いました



▲そらち自然学校の同僚、金澤隊員と

観光支援員

いのうえ あきよ
井上 亜紀代 隊員

ひと言：幌新の森に是非遊びに来てください。

それと、町なかの集まり等に誘ってもらえたら嬉しいです！

役場保健福祉課で地域福祉アドバイザー

として「放課後等デイサービス」開設に邁進中の増田さんは小樽出身。かつては大阪府警で国際警察（インターポール）の刑事さんでした。その後考えるところがあり、旭川の児童養護施設で定年まで勤務。大好きなほろしん温泉のある沼田へ4月にやって来ました。

Q. 地域おこし協力隊に応募したのは？

こどもから高齢者までの丸ごと支援をさせて頂きたいと考えたからです

Q. 旭川にも近い沼田町。どんな違いが？

沼田は心と体を見つめ直せる素晴らしい町！

Q. これから近づきたい夢や目標は？

こどもや高齢者・障害者・ご家族への丸ごと支援を出来たら嬉しいです！



▲旭川の養護施設には全日のレスラーに来てもらいました



▲ほろしん温泉でリラックス中！

地域福祉アドバイザー

ますだ まさくに
増田 雅邦 隊員（60）

ひと言：どうぞ、宜しくお願いします。

あんどん作りも最盛期！ 町で協力隊員に会ったら、どうぞお声掛けくださいね！！